

# デラックスVIPバスで巡るトルコ一周とカッパドキアの旅 15日間

出発日	旅行代金
10月7日(火)	639,000円
一人部屋利用追加代金	163,000円

- ◎利用予定航空会社：カタール航空、エミレーツ航空など裏面リスト内航空会社。
- ◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎食事：朝食12回、昼食12回、夕食12回(機内食除く)
- ◎利用ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎最少催行人員：10名(最大18名)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間：トルコ入国時150日以上
- ◎査証欄余白：2頁以上必要

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
  - ◎国際観光旅客税：1,000円
  - ◎燃油サーチャージ：込み
- ※羽田空港発着となる場合もございます。その場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。

★当ツアーでは土産物屋には立ち寄りません★

一般のトルコ旅行では観光時間を削り絨毯屋、宝石店等に連れて行くようですが、当ツアーでは観光最優先ですので、土産物屋へは営利目的で行きません。

◆コースのポイント◆

紀元前2,000年のヒッタイトの様々な民族、文明の舞台となったアナトリアの大地。ヨーロッパとアジアの接点、文明の十字路として遺跡の宝庫であると共に目を見張る自然の造形も多いトルコを内陸から地中海、エーゲ海沿岸にかけて連泊主体の日程でご案内します。

- ◇イスタンブールではハレムや宝物庫を含めトプカプ宮殿をじっくり見学。オスマントルコ時代の勇壮な軍楽隊の演奏も楽しめます。
- ◇初めて鉄路を使用したことで知られるヒッタイトの都ハットゥシャシュを知らねます。
- ◇カッパドキアでは特産のカッパドキア・ワインのワイナリーや民家も訪ねます。雰囲気ある洞窟ホテル宿泊も楽しみです。
- ◇地中海の港街アンタルヤでは2連泊。内陸部とは違い青い地中海とペルゲ、アスペンドスの壮大なローマ遺跡やケコワの海中遺跡も印象に残ります。
- ◇エフェソス遺跡の拠点クシャダスには2連泊し、エフェソスを十分時間を取り見学する他、シリンジエ村へもご案内します。
- ◇オスマン・トルコの最初の都ブルサは数々のオスマン建築物と緑が調和する街です。

◆デラックスVIPバスで巡る魅力◆

2名+1名掛けの席配置で広々ご利用いただけます。安心のお手洗い付きの他、Wi-Fiや座席にはテーブルも完備しています。



※イスタンブールの観光順番は変わることがあります。また、軍楽隊が海外演奏などで不在の場合は代替観光とさせていただきます。

都市名	スケジュール
1 東京	■午後～深夜、成田または羽田空港より空路、乗り継ぎ便にてアンカラへ。 (機中泊) 日 日 日
2 アンカラ	■午前、アンカラ着後、市内観光。ヒッタイト時代の発掘品を数多く展示するアナトリア文明博物館◎、アンカラ最古のモスクのアスラン・ハネモスク◎(世界遺産)、トルコ建国の父・アタチュルク廟◎にご案内します。 (アンカラ泊) 日 日 日
3 アンカラ(ハットゥシャシュ)(ヤズルカヤ)カッパドキア	■午前、ヒッタイト帝国の都として栄えたハットゥシャシュ(世界遺産)へ。長大な城壁で囲まれた都跡◎と神々のレリーフが残るヤズルカヤ◎を見学。 ■午後、カッパドキアへ向かい、夕陽に染まるローズバレーにご案内します。 ★ご宿泊は快適な洞窟ホテルです。 (カッパドキア/洞窟ホテル泊) 日 日 日
4 カッパドキア 滞在	■終日、カッパドキア(世界遺産)の観光。初期キリスト教世界のフレスコが残るギョレメの聖堂群◎、迷路のようなカイマクルの地下都市◎、きのこのような奇岩が林立するゼルベの谷◎、カッパドキアを一望するウチヒサル城◎にご案内します。 (カッパドキア/洞窟ホテル泊) 日 日 日
5 カッパドキア(コonya)(ベイシエヒル)アンタルヤ	■午前、スルタンハーンの隊商宿◎に立ち寄り古都コnyaへ。 ■午後、コnyaの観光。メブラーナ廟◎、カラタイ神学校◎を見学します。その後、ベイシエヒルに立ち寄りセルジューク時代の木造のエシレフオール・モスク◎(世界遺産)を見学し地中海のアンタルヤへ。 (アンタルヤ泊) 日 日 日
6 アンタルヤ滞在(ペルゲ)(アスペンドス)	■午前、ヘレニズム期からの都市遺跡ペルゲ◎、保存状態の良いローマ劇場が残るアスペンドス◎にご案内します。 ■午後、豊富な展示物を誇るアンタルヤ考古学博物館◎を見学し、旧市街の散策をお楽しみください。 (アンタルヤ泊) 日 日 日
7 アンタルヤ(水中遺跡)パムカレ	■午前、サンタクロースゆかりのデムレの聖ニコラス教会◎へ。その後、ボートでシメナヤケコワ沖に沈んだ遺跡を船上からご覧頂きます。 ■午後、石灰華壇の奇景で知られるパムカレへ。 (パムカレ泊) 日 日 日
8 パムカレ(ヒエラポリス)(アフロディシヤ)イズミール	■午前、パムカレの観光。白い石華花壇◎とヒエラポリスの都市遺跡◎(世界遺産)を見学します。その後、ローマ時代アフロディティ信仰の中心地として栄えたアフロディシヤ(世界遺産)へ。その後、イズミールへ。 (イズミール泊) 日 日 日
9 イズミール滞在(エフェソス)(シリンジエ村)	■終日、エフェソス及び周辺の観光。壮大なエフェソスの都市遺跡(世界遺産)◎、聖母マリアの家◎、聖ヨハネ教会◎、エフェソス博物館◎、世界七不思議の一つアルテミス神殿◎を見学します。石畳の小道に白壁の民家が並ぶシリンジエ村へもご案内します。 (イズミール泊) 日 日 日
10 イズミール(バルガモン)(トロイ)チャナカレ	■午前、ダーダネルス海峡に臨む港町チャナカレへ。途中、ペルガモン王国の都市遺跡(世界遺産)◎、アスクレピオン遺跡◎、シュリーマンの発掘で知られるトロイの遺跡(世界遺産)◎を見学。 (チャナカレ泊) 日 日 日
11 チャナカレ(ジュマルクズック)ブルサ	■午前、オスマントルコの最初の都である古都ブルサへ。途中、オスマントルコ時代の家並みが残るジュマルクズック村(世界遺産)に立ち寄りします。 ★昼食はブルサ名物イスケンデル・ケバブをお召し上がり下さい。 ■午後、ブルサ(世界遺産)の観光。イエシル・モスク◎、ウル・モスク◎、シルク・バザール◎の見学。 (ブルサ泊) 日 日 日
12 ブルサ(イズニク)イスタンブール	■午前、イズニクへ。イズニク博物館◎、アヤ・ソフィア・モスク◎へご案内します。 ■午後、ヤロヴァから船でイスタンブールへ。着後、市内観光。ブルー・モスク◎、オペリスックが建つビザンチン時代の競技場◎、5000軒といわれる店がひしめくグラランド・バザール◎にご案内します。 ★夕食はオスマントルコの宮廷風料理をお召し上がりください。 (イスタンブール旧市街泊) 日 日 日
13 イスタンブール 滞在	■終日、イスタンブールの市内観光。オスマントルコ帝国の中心だったトプカプ宮殿◎(ハレム、宝物庫も含む)、アヤ・ソフィア・モスク◎、軍事博物館でのオスマン・トルコ軍楽隊の生演奏を見学※。 ★夕食はベリー・ダンスのショーをお楽しみください。 (イスタンブール旧市街泊) 日 日 日
14 イスタンブール	■午前、自由行動。ゆっくりとお過ごしください。 ■午後、引き続きイスタンブールの観光。ビザンチン時代かつての貯水槽だった地下宮殿◎、庶民の台所でもあるエジプシャン・バザール◎にご案内します。 ■夜、空路、乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
15 東京	■午後～深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。



イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。



# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をお願いいたします。ご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

- ◇カタル航空、エミレーツ航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ、ITA エアウェイズ、KLM オランダ航空、フランス航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、オーストリア航空、スカンジナビア航空、全日空、日本航空。

## ●日程中のマークの読み方

- ◎：朝食、○：昼食、□：夕食、◇：機内食、□：食事なし
- ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の希望は、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。この場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

## ●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報にしましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## ●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

## ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

## ●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

## ●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

## ●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2025年2月20日を基準としております。また旅行代金は2025年2月20日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社にはかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金をご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。